

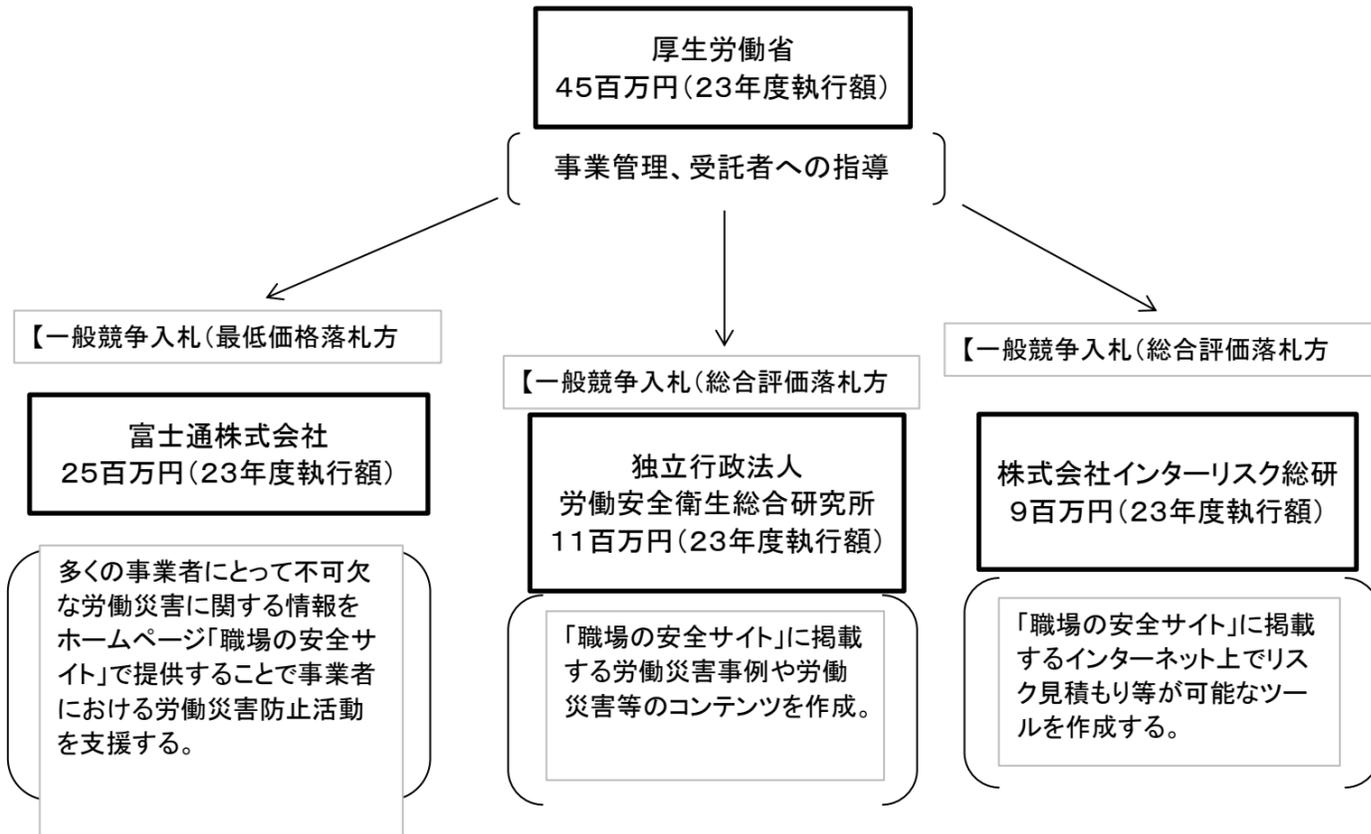
平成24年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	災害事例の労働災害防止活動への活用等促進事業		担当部局庁	労働基準局安全衛生部安全課		作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度		担当課室	安全課		田中 正晴			
会計区分	労働保険特別会計 労災勘定		施策名	II-2-2 安全・安心な職場づくりを推進すること					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	労働者災害補償保険法第29条第1項第3号 労働安全衛生法第3条第2項		関係する計画、通知等	新成長戦略:「2020年までに労働災害を3割削減」 第11次労働災害防止計画					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	労働災害防止対策の推進を図るためには、各事業場の状況に応じた安全衛生対策の策定・実施、労働者への教育の徹底が不可欠である。しかし、中小企業をはじめとする各事業者が独自にこれらに資する情報等を収集・作成すること等は困難かつ不効率であること等から、多くの事業者にとって不可欠な情報を国がホームページ「職場のあんぜんサイト」を通して提供する。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	労働災害事例や労働災害統計、インターネット上でリスクの見積もり等が可能なツール等(平成23年度限り)のコンテンツを作成し、当該コンテンツを厚生労働省ホームページ「職場のあんぜんサイト」に掲載し、一元的に保守・管理を行う。								
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)			21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予算の状況	当初予算			76				
		補正予算							
		繰越し等							
	計				76				
	執行額				45				
執行率(%)				59.2					
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)	
	サイトへアクセスした企業への抽出調査により、企業の安全衛生対策に役立ったとする割合を90%以上とする。			成果実績	%	—	—	81.6	
				達成度	%	—	—	90.7	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込	
	労働者死傷病報告のデータベースに新たに30,000件以上を追加する。			活動実績 (当初見込み)	件	—	—	30,031	—
						—	(—)	(30000)	—
単位当たりコスト	5.0(円/件数)			算出根拠	44,755,945円(平成23年度支出額)÷8,994,596件(平成23年度ホームページアクセス件数)				
平成24・25年度 予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由					
	計								

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	労働災害に関する詳細なデータは、災害防止に資するものであり、事業の優先度が高い一方で中小企業をはじめとする各事業者が独自に収集・作成することは困難であり、ニーズが非常に高い事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	労働安全衛生法3条では、事業者に労働災害の発生の防止を努力義務として課しており、そのための情報を各事業者が独自に収集・作成することが困難である以上、国が事業を実施するのが適当である。
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	執行率59.2%と低かったのは、労働災害事例や労働災害コンテンツの作成にかかる経費積算の単価に問題があり、今後、同様の調達がある場合は実績を反映させた予算額とする。
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	調達方法については、より高い透明性・公平性を担保できるよう一競争入札を実施。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	データベース1件あたりの分量からして妥当な単価である。
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	本事業は、労働災害の防止に資する情報を提供することで事業者を支援する事業であり、事業者から徴収した労災保険料から経費を支出していることから、受益者との負担関係は妥当である。
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	—
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	委託費の多くは人件費や専門家への謝金に使用されている。
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	本事業は、膨大な労働災害のデータをもとに受託者がデータベース等を作成しており、国が受託者を決定し、一括して作成させることで、効果的な事業目的の達成を実現している。
	△	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	作成したコンテンツはホームページに掲載したが、有用度調査で、目標の90%を達成できなかったため、サイトのレイアウト・内容等を工夫することとする。
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	活動実績は、活動見込みを上回っている。
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	—
	—	※類似事業名とその所管部局・府省名	
○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	作成したコンテンツを掲載しているHPに年間100万件以上のアクセスがあり、多くの事業者に利用されている。	
点検結果	23年度においては、有用度調査が目標値の90パーセントを下回った以外はおおむね事業はおおむね適切に運用されていると評価できる。当該事業の一部に関しては、24年度に「安全から元気を起こす戦略の推進経費」に新規組み替えるため、「災害事例の労働災害防止活動への活用等促進事業」としては、23年度で事業廃止とした。		
予算監視・効率化チームの所見			
—			
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
—			
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
—			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	—	平成23年行政事業レビュー	新23-084

※平成23年度実績を記入

災害事例の労働災害防止活動への活用等促進



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

富士通株式会社			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
事業費	・データセンターサービス料 ・職場の安全サイトの開設・更新・保守・管理	24			
消費税		1			
計		25	計		0
独立行政法人労働安全衛生総合研究所			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
事業費	派遣・臨時職員、各種レンタル料 等	10.5			
管理諸経費	資料保管費・事務消耗品	0.2			
消費税		0.3			
計		11	計		0
株式会社インターリスク総研			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	コンサルタント・エンジニア人件費	6.5			
事業費	検討委員会・作業委員会謝金、旅費	1			
一般管理費	人件費・事業費の10%	1			
消費税		0.5			
計		9	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	富士通株式会社	多くの事業者にとって不可欠な労働災害に関する情報をホームページ「職場の安全サイト」で提供することで事業者における労働災害防止活動を支援する。	25	2	89.1
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	独立行政法人労働安全衛生総合研究所	「職場の安全サイト」に掲載する労働災害事例や労働災害等のコンテンツを作成。	11	2	39.8
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社インターリスク総研	「職場の安全サイト」に掲載するインターネット上でリスク見積もり等が可能なツールを作成する。	9	2	75.6
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					